



## 平野 豊 兵庫支部

競輪が児童養護施設に支援をしているのはいいですね。  
より多くの子供たちに幸せになって欲しいですね。

今回は兵庫支部の平野豊選手に、  
児童養護施設「さくらこども学園」を訪ねていただきました。  
競輪の補助事業で建てられた施設を見て回り、  
元気に暮らす子供たちに感銘を受けていました。  
また今の兵庫支部についてお話をお伺いしました。

競輪ってこんなこと  
やってるんだ!!  
競輪場はありませんが、兵庫を盛り上げていきたいですね。

—— 児童養護施設さくらこども学園  
を見学されてどのような印象を感じま  
したか。

「イメージと実物のギャップがありました  
ね。

僕はもつと大部屋的な感覚で見てた  
ので、きちんとそういうところを見てく  
れているんだと、それが番大事なところ  
だと思えます。やはり大人的に見たら、  
生活ができるだけで良いみたいな感じで  
みますよね。3人、4人一緒に言うので  
はなくて、ちゃんと個人を考える。大人  
も子供もある程度考える力を持ち出し  
たら一緒ですから、そういうところに、競  
輪がちよつとずつでも支援に回っているの  
が少し嬉しかったですね。僕ら練習にいっ  
たときに、たまに老人用の移動用の車に  
競輪のマークがあつたりするのを見るん  
ですけど、それが実際どこなのかとか、ど  
こどこどこに使っているののかとか、  
知らなかったですね。支部に帰って、み  
んなに説明したいですね。今日は良い経  
験をさせていただきました」

—— 兵庫支部ではどのような福祉活動  
をされているのでしょうか。

「支部での活動は、障害のある方たちを  
バンクに呼んで、プロ選手とタンデムで走  
るなど、年2回「ふれあいサイクル」とい  
うのを企画して、行っています。

もつと支部での福祉活動をしたいの  
ですが、なかなかきつかけが無いのと、やは  
りどのように行えばいいのか分からない  
というのがありますね。

僕らは走ることにしかできないですけ  
ど、役に立てることがあるのであれば、常  
に協力していきたいなというのはありま  
すね」

—— 兵庫支部の選手達の雰囲気はどの  
ような感じでしょうか。

「いま兵庫支部に所属している選手は、  
約90名ぐらいでしょうか。兵庫県は東西  
に広いので、神戸辺りを中心に東西のブ  
ロックに分かれています。とはいっても、明  
石にバンクがありますし、東西ブロックの  
交流はバンク練習を通じてしています  
ね。最近活躍している選手は、昨年は、松

岡健介選手ですね。S級S班に手が届  
きそうなるまで行きましたが、届か  
ず惜しかったですね。

それと、僕ら冗談で往年のスターと  
言っているんですが、澤田義和選手がま  
た復活してくれてますし、自分と同期の  
西郷剛選手がずっと同じ位置、S級1  
班に定着してくれて、その下に中村一将  
選手。中村美千隆選手と頑張ってくれ  
ています。ちよつと前の選手ですが(笑)。  
若い選手がそこに追い付くように頑張っ  
てくれたらいいですね。明石のバンクで、  
先輩が若い選手に教えながら、練習する  
機会は多々ありますので、雰囲気は良い  
と思います。

自分も今、練習で西郷選手の弟子で  
すが、樫村伸平というのがデビューしまし  
て、練習をつけていたりしています。甲子  
園競輪場、西宮競輪場は無くなりまし  
たが、明石の役員、先輩方の協力もあつ  
て、毎回、新しい選手達が育ってきていま  
すから、競輪場がない割には、活気があ  
ると思います」

—— ファンに一言お願いします。

「これからも、なんとか明石のバンクを守  
りつつ、選手全員が盛り上げていきます  
ので、応援よろしくお願いします」